

～大学教授から地域活動「顔の見える病理医」へ～  
第52回「輪の和」トーク&ライブ

退任記念 **音楽で witness**

2017年**3月25日**(土)18:00～20:00



堤 寛



岸本寿男

Duo TOPOS (デュオ・トポス) 寺長根ミカ & 瀧山晃弘



●会場：名古屋市有形文化財

**竹田嘉兵衛商店 蔵**

名古屋市緑区有松1802番地 <http://www.takeda-kahei.co.jp/>

●入場料：チャリティー

がん患者支援活動を展開している「NPO法人ぴあサポートわかば会」へ寄付します。

●主催：NPO法人ぴあサポートわかば会「輪の和」コンサート企画 URL：<http://witness.info/>

●参加お申込み → 先着50名余 email：[wakabakai-sayoko@r7.dion.ne.jp](mailto:wakabakai-sayoko@r7.dion.ne.jp) 携帯：09093380638

●お問合せ → 堤寛 Yutaka Tsutsumi, M.D.(藤田保健衛生大学医学部病理学)

email: [tsutsumi@fujita-hu.ac.jp](mailto:tsutsumi@fujita-hu.ac.jp) URL: <http://info.fujita-hu.ac.jp/pathology1/>

## 堤寛からのメッセージ

2017年3月末をもって、堤寛は、藤田保健衛生大学医学部病理学教授を退任いたします。

これまでに、さまざまな場面で、私と関わってくださったみなさまがたに、こころより感謝いたします。

これから、新たなステージがスタートします。長崎大学に籍を置いて若手病理医の育成に関わりながら、市民に向けて「顔の見える病理医」をめざし、社会貢献につながる活動も継続したいと思っています。

これまで、各地で実施してきました「輪の和」コンサートは、今回52回目となります。楽しい「輪の和」コンサートを第100回まで実施できたらいいなと思っています。2014年より被爆地長崎にある浦上天主堂にて、平和を大切にすることを高めたく、「音楽で平和を祈る音楽会」を開催してきました。今年は、8月13日に第4回目を開催する予定です。音楽でひととひとが繋がることは平和そのものだと思います。

みなさんと音楽を楽しみながら、ひとの「輪」、平和の「和」を広げてゆきたいと思っています。

3月26日には、“あいち健康プラザ”にて「退任記念コンサート」を開催します。その前日3月25日は、竹田嘉兵衛さまのご厚意に甘えて蔵をお借りし、音楽愛好家たちと楽しいひとときを過ごしたいと思っています。

3月25日26日両日、北海道からは、若手病理医である瀧山晃弘先生と奥様の寺長根ミカさんが、岡山県からは、ダニ研究仲間の岸本寿男先生が駆けつけてくれます。Duo TOPOSは、ご夫婦で素晴らしいピアノDUOをきかせてくださるでしょう。岸本寿男先生は尺八でオリジナル曲を演奏されますが、私は、きくたびに、その音色に感動し、魂が揺さぶられます。きっと、みなさまもお楽しみいただけると思います。どうぞ、みなさま、お誘いあわせのうえ、ご来場ください。音楽でwithness!! みんなで音楽を楽しみましょう。

## プロフィール

### 【堤寛(Yutaka Tsutsumi) オーボエ

横浜市生まれ。横浜市生まれ。1976年慶應義塾大学医学部卒。医師（病理医）。1980年同大学院修了。東海大学医学部に21年在籍ののち、2001年6月より藤田保健衛生大学医学部第一病理学教授。2017年3月藤田保健衛生大学医学部病理学教授を退任。退任後、長崎大学に籍をおき、特任教授として、若手病理医の育成に関わる。2009年よりNPO法人びあサポートわかば会監事。「患者さんに顔のみえる病理医」でありたいと、患者さんのそばにいるプロの病理医として行動し続けている。趣味のオーボエ演奏は、細々と続けて25年目。もと東京フィルハーモニーのオーボエ奏者湊貞男氏に師事している。2014年に「平和を祈る音楽会実行委員会」を立ち上げ同会実行委員長。同年8月10日、浦上天主堂（長崎）にて「平和を祈る音楽会」初回を開催した。2017年8月13日、第4回目平和を祈る音楽会を開催する。

### 【岸本寿男 (Toshio Kishimoto) 尺八

1954年高知県生まれ。尺八奏者。医師。元国立感染症研究所室長。現在、岡山県環境保健センター所長。13歳から尺八を始め、都山流師範に。1980年代からギターと尺八のデュオを結成しオリジナル曲の演奏を始める。1993年米国ワシントン大学留学中に、彫刻家・ジョージ蔦川氏のドキュメンタリー番組“George Tsutakawa” (KCTS-TV) の挿入曲の作曲と尺八演奏を担当し「1994年度米国北西地域エミー賞作曲賞」を受賞。1996年CDアルバム『Sky&Wind』, 2004年『Memories』 2009年『夜が明けたら』を発表。病院やホスピス, 福祉施設等での演奏をする傍ら, 音楽療法にも携わり, 2004年には音楽療法学会の全国大会を岡山で大会長として開催, 啓発をすすめている。国も時代も軽々と超えていくジャジーでソウルフルな演奏は, 古典楽器としてのイメージを鮮やかに塗り替えて「尺八」の新たな世界を拓いている。

### 【Duo TOPOS(デュオ・トポス, 寺長根ミカ&瀧山晃弘) ピアノ

2015年3月結成。第3回寝屋川市アルカスピアノコンクールデュオ部門第1位グランプリ並びに寝屋川市長賞。第2回パン・パシフィック現代音楽コンクール第1位。第7回Miyoshi NetピアノコンクールC部門第1位。ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール2016特別賞等。現代作品の日本初演を行うなど古典から現代音楽まで幅広く取り組んでいる。

【寺長根ミカ】北海道教育大学大学院修士課程修了。第11回リスト音楽院セミナー最優秀受講生としてブダペスト春の音楽祭にてソロサイタルを行う。第8回旭川市新人音楽賞受賞。第13回ノーヴィイ国際音楽コンクールピアノ部門第1位。第6回近現代音楽コンクール銀賞(最高位)。第9回ルーマニア国際音楽コンクールピアノ部門第3位等。

【瀧山晃弘】北海道大学大学院医学研究科博士課程修了。博士(医学)、病理専門医。第16回大阪国際音楽コンクールPOA部門第1位、グランドファイナル特別賞。第6回ヨーロッパ国際ピアノコンクールin Japan一般B部門金賞。第15回万里の長城杯国際音楽コンクールピアノ部門第2位(最高位)。第25回日本クラシック音楽コンクールピアノ部門第3位(最高位)等。